

※2008年2月改訂(第3版)
※2005年4月改訂



日本標準商品分類番号	872615
承認番号	(61AM)1967
薬価収載	1986年3月
販売開始	1986年3月
再評価結果	1982年8月

外皮用殺菌消毒剤
日本薬局方
無水エタノール
無水エタノール「三恵」
※※ Anhydrous Ethanol

500mℓ

第4類アルコール類
水溶性 危険等級Ⅱ **火気厳禁**

※製造販売元 **株式会社 三恵薬品**
愛知県豊橋市入船町21番地

<貯 法>

遮光した気密容器、火気を避けて室温保存。

【禁 忌】 (次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚及び粘膜[刺激作用を有する。]

【組成・性状】

1. 組成

本剤は15℃でエタノール(C₂H₆O:46.07)99.5vol%以上を含む(比重による)。

2. 性状

本剤は無色澄明の液で、水と混和する。本剤は燃えやすく、点火するとき、淡青色の炎をあげて燃える。揮発性である。

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法・用量】

本剤を精製水でうすめて、エタノールとして76.9~81.4vol%とし、これを消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻 度 不 明
過敏症 ^(注)	発疹等
皮 膚 ^(注)	刺激症状

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

1) 人 体

- ア. 原液又は濃厚液は刺激作用があるので経口投与しないこと。
- イ. 眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- ウ. 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
- エ. 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

2) その他

本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。

3. その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法(PEIT)使用例で、注入時の疼痛、酷熱感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝硬塞、肝不全等が報告されている。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において、栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。

※※【取扱い上の注意】

- (1) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
- (2) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
- (3) 引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分に注意すること。

JAN




4 987344 273115

GS1-RSS



(01)14987344273112

 **キャップ**
外装フィルム
ガラス 瓶

製造番号

使用期限